

第2回豊前市立学校再編成準備協議会 全体会 会議録(要点)

日 時	令和5年11月15日(水) 19:00 ~ 20:00
場 所	総合福祉センター2階 視聴覚室
出席者	委 員 72名(欠席11名) ----- 事務局 9名 ----- 傍聴者 0名
	<p>1.開会 【省略】</p> <p>2.教育長あいさつ 【省略】</p> <p>3.会長あいさつ 【省略】</p> <p>4.報告および協議事項について (1) 総務部会 総務部会長より、協議事項とその協議結果の報告。 《議案1》各校の校名案について 教育委員会会議に提出する、各校名候補5案を提案する。 部会での選定方法は、委員に応募一覧の中から各校3案ずつ選定してもらい、3つに分けた班ごとに「選定基準」を基に各校3案選定する。そして、各班より出された校名案を全員で協議し、各校5案を選定し、総務部会としての校名案とした。なお、順位付けは行っていない。</p> <p>▶ 主な質疑、意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昇陽館と同じ読みの学校(照曜館)が北九州にあるがそれは考慮しなくても良いのか? ⇒漢字も、名前に込めた思いも違うと思われるので案として採用した。 ・今回承認を得たものが教育委員会を経て正式に決まるのか? ⇒本日承認を得られたら教育委員会会議に諮り、そこで1案に絞られる。 ・この5案で市民にどれがいいか投票を呼びかけるといことはできないか? ⇒校名の決定方法を部会で協議した際に、今の流れで進めることで決まった。投票については、後程協議したい。 <p>▶ 採決 4校とも反対0、棄権0、賛成多数により本提案のとおり承認とする。</p> <p>[全報告および協議事項終了後] ⇒市民から投票を行うかについて協議を行ったが、応募数の多かったものも採用されているし、総務部会として委員全員が意見を出し合い決めたことである。また、校名は多数決で決めるものでもないため、今回の提案通りに進めることとしたい、と説明を</p>

し、委員の了解を得た。

(2) 通学部会

通学部会長より、協議事項とその協議結果の報告。

≪議案2≫通学方法について

義務教育学校および新設中学校について、[資料1]表のとりの通学方法とする通学部会案を提案する。

▶主な質疑、意見

なし。

▶採決

反対0、棄権0、賛成多数により本提案のとおり承認とする。

(3) 制服・PTA 部会

制服・PTA 部会長より、協議事項とその協議結果の報告。

▶主な質疑、意見

- ・義務教育学校の児童生徒も同じ制服を着るのか？

⇒小学生の制服についてはまだ協議していないが、中学生、義務教育学校では7～9年生は市内統一の制服になる。

(4) 施設部会

施設部会長より、協議事項とその協議結果の報告。

▶主な質疑、意見

なし。

(5) 教育部会

教育部会長より、協議事項とその協議結果の報告。

▶主な質疑、意見

- ・合岩小でワークショップをした際に、英語に力を入れてほしいという意見が多かったが、コンセプトに書いてある年35時間というのがどれくらい力を入れているものなのかわからず、特色が見えてこない。

⇒小中9年間を4-3-2というステージに分けて、より個性を伸ばせる教育に取り組むよう考えている。英語については、小学1年生の時から小学3、4年生相当の時間数を英会話学習に割り当てることで基礎を作る。

- ・教育協議会にて、義務教育学校は少人数で部活ができないとなれば、他の学校に子どもを通わせたいという意見が出てきた。

⇒部活動については、拠点校化という方向も検討している。義務教育学校では、地域の特色を活かした文化系、芸術系の部活動を作り、そこで子どもたちの個性を伸ばしていきたいと考えている。

- ・ 6年生の時点で中学受験をする学力ができているのか、心配されている保護者がいる。説明をしっかりと欲しい。
⇒義務教育学校においても、学習の進捗に関しては他の学校と変わらないので、義務教育学校に通うことで不利になる事はない。むしろ、4-3-2の3ステージ制にすることで、小中の先生が一緒になって勉強を教えられるというメリットがある。そういう義務教育学校の特色が良い方に働くように取り組んでいきたい。
- ・ 開校を待たず、今から若い人に住んでもらえるような取り組みをしないと遅すぎる。なぜ今からやらないのか。特色を持たせるといって、どこにもない教育をやろうとする姿勢が見えてこない。
⇒現在提案していることで説明できていないところがあり不満を抱えられていることは承知している。義務教育学校については、4-3-2制にしていることがまず、大きな特色を生むことになる。例えば、小学6年生と中学1年生の学習について、小中の先生が連携して考えることができるので、児童生徒の学びが変わってくると考えている。また、中学校の英語等の教科の先生がより専門的な力で小学生に授業をできる学校になる。これらは想定であり、具体的なことについては固まってきた段階でないと詳しく発信できず、私たちとしてももどかしく思っている。順次しか決まったことをお伝えできないが、京築には1校もない義務教育学校として期待してもらえる学校づくりに取り組んでいく。ご理解いただきたい。

5. その他

次回開催予定時期について

今回は年度末頃を予定しており、決定した校名、標準服、コンセプト等を報告したい。

6. 閉会